

事務事業名		碁石ラベンダーまつり運営事業		<input type="checkbox"/> 実施計画登載事業		<input type="checkbox"/> 総合戦略登載事業				
政策体系	政策名	01 豊かな市民生活を実現する産業の振興		事業期間		予算科目				
	施策名	05 豊かな地域資源を活用した観光の振興		<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ		会計 款 項 目 事業				
	基本事業名	1 観光客の誘致と観光宣伝の充実								
根拠法令				<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 平成22 年度～)		事務事業区分 A 政策事業 B 施設整備 C 施設管理 D 補助金等 (E)一般(A～D以外)				
所属	部課名	農林水産部 農林課								
	課長名	菅原 博幸								
	係名	農政係	電話							
担当者	鈴木 真央	内線	347	※全体計画欄の総投入量を記入						
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)						全体計画(※期間限定複数年度のみ)				
ラベンダーの摘み取り会の実施(以前は碁石海岸ラベンダーまつり実行委員会によるラベンダーまつりとして実施。市も実行委員となっていた。)とラベンダー園を適正に維持管理する。 事業費は、ラベンダーまつりの委託料、ラベンダー畑の敷地借上料、ラベンダー畑倉庫の電気使用料に使用。令和2年を、ラベンダーの摘み取り会の最終年度の開催としており、令和3年度中にこれまで使用していた倉庫を撤去し、関連事業の一切を終える予定。						総投入量 (千円)	国庫支出金 都道府県支出金			
		財源内訳	地方債							
		その他	一般財源							
		事業費計 (A)	事業費計 (A)	0						
		人件費	正規職員従事人数							
			延べ業務時間							
		人件費計 (B)	人件費計 (B)	0						
			トータルコスト(A)+(B)	0						

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 手段(主な活動)

前年度実績(前年度に行った主な活動)
 ・「碁石海岸ラベンダー摘み取り会」の実施
 ・ラベンダー畑の管理
 ・ラベンダーの育苗管理委託の実施

今年度計画(今年度に計画している主な活動)

・ラベンダー畑内の建屋の撤去

② 対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等

(直接の対象)碁石海岸ラベンダーまつり実行委員会
(間接の対象)ラベンダー畑来場者(市民、観光客)

③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)

・円滑に事業を運営してもらう。

④ 結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか)

・大船渡市を訪れる。

⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)

名称	単位
ア 実行委員会開催数	回
イ	
ウ	

⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)

名称	単位
カ 構成団体数	団体
キ	
ク	

⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)

名称	単位
サ 摘み取り会来場者数	人
シ	
ス	

(2) 総事業費・指標等の推移

		年度 単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	元年度(実績)	2年度(実績)
事業費 投入量	国庫支出金	千円						
	都道府県支出金	千円						
	地方債	千円						
	その他	千円						
	一般財源	千円	738	736	691	750	714	534
人 件 費	事業費計 (A)	千円	738	736	691	750	714	534
	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	1
	延べ業務時間	時間	112	112	112	112	112	112
	人件費計 (B)	千円	448	448	448	448	448	448
トータルコスト(A)+(B)		千円	1,186	1,184	1,139	1,198	1,162	982
⑤活動指標		ア	回	1	1	1	1	1
		イ						
		ウ						
⑥対象指標		カ	団体	6	6	6	—	—
		キ						
		ク						
⑦成果指標		サ	人	70	116	223	158	137
		シ						
		ス						

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？

平成21年に末崎町三十刈住民で設立した「碁石ハーブ研究会」が解散することとなり、ラベンダー畑の管理及びラベンダーまつりの運営をとりやめることになった。ラベンダーは、市にとって夏の貴重な観光資源であり、10数年間継続して行ってきたラベンダーまつりにおいては、観光客誘致や地域の活性化に寄与してきたことから、市で管理運営を請け負うこととなった。

② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？

- 市は、「碁石ラベンダー研究会」が主催していた「碁石海岸ラベンダー摘み取り会」を引き継ぎ、実施してきたが、人件費や維持管理費が高騰している。
- 令和2年度の摘み取り会を最終回とし、苗の譲渡会を実施。令和3年度中に、倉庫を撤去し、関連事業を終了する。

③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？

- ラベンダー摘み取り会を継続して欲しいという声がある。

2 評価の部(SEE) *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的妥当性評価	① 政策体系との整合性	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】
	この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	ラベンダーの摘み取り会を開催するものの、碁石海岸周辺観光客増、産業振興に繋がっていない。	
	② 公共関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】
有効性評価	なぜこの事業を当市が行わなければならぬのか？税金を投入して、達成する目的か？	碁石海岸周辺の観光客数増に繋がると思っていたが、大きな効果がないため、公費を投じた運営は見直す必要がある。	
	③ 対象・意図の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】
効率性評価	対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	観光客増、産業振興を目的として行われていたが、当該事業による目的達成は難しいことから、今後のあり方について検討が必要。	
	④ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】
公平性評価	成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	年に1度のイベントを実施するものの、参加者は限定的であり、周辺への観光客数増の影響も少なく、今後の成果向上が期待できない。	
	⑤ 廃止・休止の成果への影響	<input checked="" type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】
公平性評価	事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	愛好家からの存続の声が出る可能性はあるが、観光客数や産業振興への大きな影響は少ないと思われる。	
	⑥ 事業費の削減余地	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
効率性評価	成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	事業継続のためには、維持管理費が必要となることから、当該事業による成果が見込まれないようであれば、削減を考える必要がある。	
	⑦ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
公平性評価	やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げるにより正職員以外の職員や委託できいか？(アウトソーシングなど)	「碁石ハーブ研究会」から事業を引き継ぎ、市がラベンダー畑を維持管理してきた。維持管理には専門性が必要であるため、自前での維持管理は難しく外部委託してきたが、人件費の大幅な高騰などの理由から委託費用が増加傾向であり、今年度以降の費用については、検討が必要。	
	⑧ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】
公平性評価	事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	受益者負担が伴わない事業である。	

3 今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 改革改善の方向性

- 1 現状維持
- 2 改革改善(縮小・統合含む)
- 3 終了・廃止・休止



(3) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等

当該事業による成果が見込まれなければ、当該事業の縮小や完了の検討が必要となる。

(2) 改革・改善による期待成果

左記(1)の改革改善を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。
(終了・廃止・休止の場合は記入不要)

		コスト			
		削減	維持	増加	
成績	向上				
					X
結果	維持			●	X X
低下					X

4 課長等意見

(1) 今後の方向性

- 1 現状維持
- 2 改革改善(縮小・統合含む)
- 3 終了・廃止・休止

(2) 全体総括・今後の改革改善の内容

ラベンダー畑の管理運営する団体ができたので本事業は終了とする。